



雨野さんが会長の「満月クラブ」写真展

曇り空の中、11月4日(日)、吉田副会長と筆者は、埼玉県川越市霞ヶ関で開催の雨野 勝彦さん(電気34年)が会長の第51回「満月クラブ」写真展に行ってきました。年2回開催される「満月クラブ」は地元の写真愛好家の会です。県外だけでなく、海外へ出掛けて素晴らしい写真を発表していました。

東上線霞ヶ関駅で下車し、歩いて会場の川越西文化会館に向かっていたら、新築の建売住宅がありました。4LDKで2980万円。外から中を覗きましたが中々の出来栄で、丁度二戸完成していましたので、吉田さんと引っ越ししようかと冗談を言いながらブラブラ10分ほど歩いて会場へ着きました。

この日は雨野さんの上司であった元北工電気社長の田中井さんとお会いしました。田中井さんとは蒲原画伯(電気38年)、坂本画伯(電気31年)の絵画展でもお会いした旧知の方です。田中井さんは現在「北海道ふるさと会連合会」の理事として活躍されています。

余談ですが、東京メトロの「霞ヶ関駅」と間違えられ誤って案内されるそうですが、歴史は古く早くから「霞ヶ関駅」を名乗っています。両駅の違いが分かりましたか？私も東京メトロ駅の「ヶ」は大文字ということに初めて気が付きました。東京近郊には「間違えたらチャレにならない駅」が多くあり、とにかく間違えやすく、しかも間違えたら予定がズタズタになりかねない、危険な駅名を探すのも楽しいかもしれませんが注意しましょう。

雨野名カメラマンの作品の前で記念写真を撮りましたのでご覧ください。

(駒米 隆 記)



力作の前で雨野さん





北の大地(北海道：美瑛)



丸太のプール(北海道：美瑛)

みて、みて、これな～に(静岡)



左から 駒米 雨野さん 田中井さん 吉田